

二酸化炭素などの温室効果ガスを出さないクリーンエネルギー

太陽光パネルの設置が進んでいます

学校も

小・中学校などへ太陽光パネルの設置が進んでいます!

市立の小学校(80校)・中学校(39校)のうち、26の小学校・19の中学校に太陽光パネルを設置しています(平成24年度末時点)。



太陽光パネルがあり、風車の見える風景は牟礼っ子たちの誇りです



平成22年に太陽光パネルが設置された牟礼岡小学校の取り組みを紹介します

牟礼岡小学校では、「風車に学ぶ環境教育」をキャッチフレーズのひとつに、環境教育に力を入れています

太陽光発電の様子は、正面玄関に設置しているモニターに表示されます。グラフやメッセージも表示するようにしているため、低学年の児童にも分かりやすいようになっています。



徳田 賢一教頭先生



児童が行き来する靴箱の横にある環境コーナー。各学年の環境目標や電気使用量の推移などが分かります



山道 未海さん(左)と喜久 野乃華(右)さん(牟礼岡小5年生)

太陽光パネルが屋上に設置されたときは、とてもうれしかったです。毎朝、登校したときに正面玄関のモニターを見て、発電量をチェックしています。5年生は、総合的な学習の時間に環境の勉強をしています。みんなで、地球温暖化を防ぐためにできることを考えました。電気をこまめに消すなど、一人ひとりが気を付けることでエネルギーの節約につながると思います。

家庭も

家庭が発電所になる!?

住宅用太陽光発電システムは、太陽電池を用いて、太陽のエネルギーを直接、家庭で使える電気に変換する発電システムです。各家庭で使用されず余った電気は、「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」により、その地域の電力会社が一定価格で買い取ります。現在は太陽光発電システムを設置する初期費用は約10年で回収できるといわれています。設置家庭には、電気代に夜間料金が設けられており、よりよい環境が整えられています。



補助金制度を利用して、太陽光パネルを設置したご家族にお話を伺いました



宮 好宏さんご家族(明和二丁目)

◆◇鹿児島市の補助金制度◆◇
◇対象 太陽光パネルを、①市内にある自分が住む家に設置する人、②分譲マンションに設置し、発電された電力を共用部分で使用する管理組合
◇補助金 3万円×発電出力(キロワット) ※上限は①9万円、②30万円
市の補助金制度に加えて、県・国の補助金制度も併用して使用することができます! ※工事着工前の申請が必要 【再生可能エネルギー推進課 216-1479】

約1年前に家族や友人の声も参考に、太陽光パネルを設置しました。現在は家庭での消費電力以上の売電効果を得ています。目で見て家の消費電力の状況が分かるので、意識して無駄な電気を使わないようになりました。また、夜間料金になる時間帯に家事をするなど、電気を使う時間を考えるようになりました。パネルを設置したことで節電の意識が高まり、設置してよかったと感じます。



企業も

錦江湾を望む桜島を背景に美しく並んだメタリックブラックのパネル 鹿児島にまたひとつ自慢の名所、誕生!

絶景です。桜島を背景に、降りそそぐ太陽を全身で受け悠然としています。約29万枚ものソーラーパネルが整然と並び、錦江湾の青に浮かんでいます。約1年間の工期でこれだけ立派なものを作り上げた延べ約7万8000人の作業員の皆さんは、ほとんど地元の人だそうです。たくさんの勉強会を積み重ねながら作業を行い、全国各地から視察に来られるほどの施設が完成しました。

敷地内で学べます

◆◇鹿児島七ツ島ソーラー科学館◆◇

クイズやパネルなどで、再生可能エネルギーのことが分かります。2階から見渡す太陽光パネルが整然と並ぶ風景は必見です。



- ・開館時間 10時~16時
- ・休館日 月・火曜日、年末年始
- ・入館料 無料
- ・事前予約が必要。予約は鹿児島七ツ島ソーラー科学館262-2102へ



メガソーラーが完成したという報道を見て来ました。ソーラー科学館では実際の発電量を見ることができましたよ

鹿児島七ツ島メガソーラー発電所 11月稼働開始!!



日本最大級の太陽光発電!

これからの未来を担う子どもたちをはじめ、多くの皆さんに来ていただき、ソーラー発電を身近に感じていただきたいですね



堀之内 五十一さん(鹿児島七ツ島メガソーラー発電所総括作業所長)

◆◇発電所概要◆◇
・土地 約127万平方メートル(東京ドーム27個分)
・京セラ製高出力太陽電池 29万80枚
・発電能力 年間約7万8800キロワット(発電量は一般家庭の約2万2000世帯分に相当=鹿児島市の8.2%)
・二酸化炭素排出量 年間約2万5000トン削減(森林約6939ヘクタール=池田湖の7倍の面積)

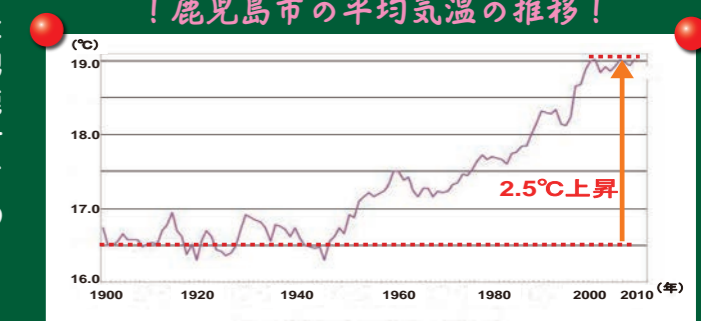
気になる降灰の影響を尋ねたところ、今年9月の4000メートル級の爆発時でも2~3日で目標の発電量まで復旧したとのこと。この辺りは海に面しているため風が強く、灰は風で吹き飛ばそうです。日本各地でメガソーラーは開発されていますが、七ツ島メガソーラー発電所の美しさはどこにも負けないと思います。多くの皆さんに、この美しさと太陽光という自然の恵みを実感してもらいたいです。



鹿児島の温暖化ってどうなの?

平均気温が100年間で2.5℃も上昇しています

二酸化炭素などの温室効果ガスがたくさん排出されることによって、地球の温暖化が進み、私たちのまち鹿児島でも、平均気温の上昇により、サンゴの白化や熱帯性の生物が確認されるなど、地球温暖化の影響と思われる現象が確認されています。



日本の平均気温は100年間で約1.15℃上昇
世界の平均気温は100年間で約0.68℃上昇

鹿児島も温暖化の影響を受けているんですよ



日本のエネルギー事情は?

ほとんどを外国の資源にたよっています

日本で作られているエネルギーのうち、自国で賄えているのはたった4%。世界的にエネルギーに対する需要が増えていることもあり、エネルギー市場が不安定になっています。また、東日本大震災以降、原子力発電所が停止し、火力発電にたよることになったため、燃料代が3兆円以上あがりました。それに伴い、二酸化炭素の排出量も増えてしまっています。

そこで注目されるのが、再生可能エネルギー

資源が枯渇しない、環境に負荷を与えない、という点から注目されています



そもそも再生可能エネルギーってなに?

なくなる心配のない、地球にやさしいエネルギーです

⇒再生可能エネルギーは太陽、風、川を流れる水、木や草、地熱のそれぞれの自然の力を利用してつくるエネルギーです。主に電気や熱として利用します。これら再生可能エネルギーは自然の力を利用するため、枯渇の心配がありません。また、二酸化炭素などを排出しないため、地球にやさしいエネルギーです。



改めて自分たちのエネルギーに対する考え方を直し、鹿児島の未来の子どもたちのためにできることを考えてみませんか。